

# 一関市地域おこし協力隊 募集要項 項目について

タイトル

地域の名物を魅せる《お土産プロデューサー》を募集

## 【1】募集概要について

### 1-1 募集人数

1名

### 1-2 雇用関係の有無

(一社) 一関市観光協会との雇用契約

### 1-3 給与・賃金等

隊員は(一社)一関市観光協会に所属し、その活動の対価として予算の範囲内で給与の支給を受けるものとし、月額266,666円を上限とします。(この額から所得税、社会保険料等が別途控除されます。)

### 1-4 勤務時間

原則、週25時間を目処に活動いただきます。(勤務日は応相談)

※指定時間以外に勤務した場合、割振り変更により勤務時間を調整します。

### 1-5 求めている人材について

次のいずれか1つでも当てはまる方

- ・仕入れ・物販等の仕事を経験したことがある方
- ・デザイン・広告の仕事を経験したことがある方
- ・地域おこしに関心がある方

## 【1】募集の背景について

### 2-1 活動地域の紹介

一関市は、人口約11万人の街で、東北のほぼ中心に位置し、古くから交通の要衝として栄え、岩手県南、宮城県北エリアの中核としての役割を担ってきました。

観光コンテンツは様々あり、国の名勝「巖美溪」、舟下りで有名な「猊鼻溪」の二大溪谷、「神の絨毯」と呼ばれるほど紅葉が美しい「栗駒山(須川高原)」、日本あじさい協会認定の日本一のあじさい園「みちのくあじさい園」などが主に知られています。また、一関市の隣には、中尊寺金色堂で知られる世界遺産平泉があり、平泉町との観光連携の効果があつて、当市を訪れる観光客は、令和5年度実績で年間約220万人となっています。また昨今はインバウンドのお客様も急増し、年間約47,000人が来訪し、当市の玄関口である一ノ関駅前の一関市観光協会が運営する観光案内所には、約15,000人の観光客がお越しになり、このうち外国人は約3,000人であり、個人旅行者における外国人の割合が多いと受けとめております。外国からの観光客では、台湾からの観光が外国人の約7割を占めています。

また、当市の主な物産品は、銘菓のお土産品はもちろん、平泉にちなんだ秀衡塗の漆器、東山和紙、染物などの伝統工芸品や、一関の食文化でもある「餅」、東北で農業産出額が第二位であり、お米や夏秋野菜を含む様々な農産物やブロイラーなどの畜産物など、豊富な農林畜産物があります。なお、当市にはDMO(観光まちづくり)組織が存在し、ふるさと納税での返礼品(主に市内の物産)の開発やwebの販売などを積極的に行っております。

## 2-2 協力隊募集の経緯や背景について

一関市では、観光と物産振興のために様々な企画や物産展を開催し、観光・物産の振興を行ってきました。

平成の大合併で誕生した新一関市は合併前の、八つの市町村で構成されており、沢山の物産品やお土産があるものの、市で一体となった販売の展開ができていない状況が続いています。また、物産振興においては、これまで行政主導で行ってきたため、同じ物産展への出店がマンネリ化しており、ビジョン設計や仕組みづくりなどこれまでとは異なる新たな発想での物産振興が求められています。

今回募集する地域おこし協力隊には、民間視点の発想で売り込みや商品開発、ブランディングなど、一関の新しい物産振興の方策を作り上げていくことを求めています。

### 【3】募集業務について

#### 3-1 仕事の中身について

##### (3-1-1)基本業務

##### <①仕事概要>

まずは（一社）一関市観光協会の事務局に所属します。観光協会では当面、国内外の観光客への観光案内や観光情報の発信や、旅行業の補助、一関春祭り、一関夏祭り、全国地ビールフェスティバルin一関など、イベントにもサポートいただきます。また一関市観光物産課と連携し、市が事務局を務める物産振興・物産展の企画・運営に携わっていただき、物産の分野から一関を盛り上げていただきます。

##### <②業務詳細>

###### 《物産振興業務のサポート》

- ・市との連携による市外でのPRイベント「一関の物産と観光展」の企画運営（毎年、年8回程度、主に東京・仙台エリアで開催が予定されています。）など
- ・一関のお土産品の開発・商品のブラッシュアップ
- ・同じく募集する一関市観光協会所属の地域おこし協力隊員のサポートとして、「全国地ビールフェスティバルin一関(例年8月下旬)」への企画・運営にも携わっていただきます。

###### 《定常業務》

- ・市内観光等イベント全般の業務
- ・一関市観光協会の業務（主に観光情報や物産情報の発信、観光資源のブラッシュアップ、旅行業業務の補助等）
- ・業務日誌の作成、年度末のレポートの作成・市内および近隣市町村の観光コンテンツ・イベントの体験（一関の観光コンテンツを知るため）の情報発信や評価の報告
- ・取り組む事業に関するプレゼンテーションや報告
- ・その他一関市の観光・物産振興に関わることで、新規提案して認められた企画の実施など

<③1日のスケジュール（例）>

例として・・・

9:00 出勤・ミーティング、メール対応など  
9:30 観光案内所での対応と事務作業など  
12:15 昼休憩  
13:00 観光案内所での対応と事務作業など  
17:00 SNS等による活動の情報発信・業務日誌の作成など  
17:30 退勤

(※地域での夜の会議等の場合は休暇時間を当日内で調整または別日に振替えて対応いただきます)

<④週間のスケジュール（例）>

例として・・・

月曜日・・・ミーティング、観光案内業務、  
火曜日・・・市内の観光コンテンツの体験とSNSでの観光情報発信  
水曜日・・・物産展の運営についての研修お呼び商品開発についての研究  
木曜日・・・休日（※）  
金曜日・・・休日（※）  
土曜日・・・案内所業務（※）  
日曜日・・・案内所業務、メール対応、企画書作成や書類作成など

(※地域のイベント・行事や、自身のイベント企画等の実施の場合は休日を別日に振替えて対応いただきます)

(3-1-2) 発展業務

<①仕事概要>

新しい観光と物産展の在り方の提案。

一関ならではの物産と観光展のブランディング（デザイン・商品ラインナップ・仕組みづくりなど）

(3-1-3) 3年間のスケジュール

<①1年目>

・一関のことや物産品を知る1年目

活動開始の1年目は、分からないことがほとんどだと思いますので、まずは一関の観光スポットや主要なイベント、物産品等について観光協会の方などに付いて行ったり、自分で見学に行ったりすることで、他の人に魅力を伝えられるように体感いただきます。また、観光協会の案内業務も教えてもらいながら現場で経験いただきます。続いて一関市の担当者と連携し、物産展の会議や準備の流れなどを知っていただきます。

<②2年目>

・チャレンジする2年目

1年目で感じたこと・体感した経験をもとに、小さくとも様々なことにチャレンジしていくことが2年目の目標になります。例えば、一関市に対し、一関の物産展のPOPや横断幕、暖簾のリニューアル、新しいお土産品の開発などを想定しています。また、観光協会に対して新しい提案をお寄せください。

### <③3年目>

#### ・ブラッシュアップ&チャレンジする3年目

1年目・2年目で感じたこと・体感した経験や地域の方々との関係性をもとに、これまでブラッシュアップをしていったり、新しい企画を立ち上げていくことが3年目の目標になります。一関市に対しては物産展やネット販売などで売り出せるようなブランディング（デザイン・仕組み・商品ラインナップ）などの作り込み、物産事業者向けの商品販売やデザインの勉強会の企画などを想定しています。また、観光協会に対しては案内業務やツアーについても継続して、ブラッシュアップ等に取り組んでいただきます。

#### (3-1-4) その他の業務

地域おこし協力隊として、必須の日報や月報、報告書等の業務があります。

また、必要な研修の受講など協力隊や、一関市観光協会の職員として必要な業務を行います。

#### 3-2 3年後について

3年間の経験を活かし、一関市が想定する団体で観光・物産業に従事いただくことを考えています。

(ただし、あくまで現段階での想定になります。本人の希望に応じて、3年間で相談して任期後について考えていくことを基本とします。)

#### 3-3 業務で関わる方・団体等の紹介について

一関市商工労働部観光物産課 課長補佐兼物産係長 佐々木浩二、主任主事 荻荘瑤子

本募集の地域おこし協力隊の担当係となります。「全国地ビールフェスティバルin一関」や「一関の物産と観光展」の企画運営等も行う担当者になります。

(一社) 一関市観光協会事務局長の菅原清忠さん

一関市観光協会事務局長として長く勤め、市内の観光のことなら何でもご存じの方です。着任後は、主に菅原さんと一緒に働いていただきます。

まちなか産直新鮮館おおまち 店長 梁川真一さん

農家・物産業者含む400件以上の出品者と取引を行い、豊富な品揃えで賑わう産直施設の運営に従事。「一関の物産と観光展」にもご協力をいただいております。

#### 3-5 住む場所について

活動地域に近いエリアで住居探しのお手伝いや情報提供をしますので、採用決定後に担当者へご相談ください。

また、周辺の環境については、オンライン説明会やオンライン相談を開催しておりますので、そちらでご確認ください。

### 3-6 アクセス（交通手段など）について

- ・東京からは東北新幹線で最短約2時間、高速道路インターチェンジもあり、交通の要衝として便利な市となっています。
- ・仙台へのアクセスは東北新幹線で約25分、直通高速バスも1時間に1本往復しており片道約1時間30分で移動することができます。
- ・また、東北各地にも高速道路や新幹線などを使って移動することができ、アクセスに優れています。
- ・勤務地の一関市観光協会は一ノ関駅から徒歩1分の場所にあります。

## 【4】募集詳細

### 4-1 募集対象

#### (4-1-1)応募条件(必須)

- (1) 総務省地域おこし協力隊の地域要件に該当する方  
(3大都市圏の都市地域、政令指定都市等(過疎、山村、離島、半島等に該当しない市町村)から転出し、任期中は一関市に居住及び住民票の異動ができること)  
※該当するか不明な方は事前にご相談ください。
- (2) 普通自動車運転免許を取得している方（※着任までに取得予定の方も含む）
- (3) 心身ともに健康で誠実に取り組むことができる方
- (4) 地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方
- (5) 外国語が話せる方（英語は必須。英語のほかに、台湾観光客に対応できるように台湾華語が話せると良い）

#### (4-1-2)求められるスキル・経験

以下の5つは、必ず必要となるスキルです。

- ・人の話を最後まで聞けること。
- ・英語もしくは台湾華語が話せる。
- ・パソコンの操作（ワード・エクセル・パワーポイント・メール等）が最低限できること
- ・インターネット、SNS等が活用できること
- ・行政と地域住民とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に意欲と情熱があり、積極的に活動できる方

#### (4-1-3)歓迎するスキル・経験

※下記は必須ではありませんが、いずれか1つ以上持っている方は、選考での加点要素になる場合があります。

- ・仕入れ・物販等の仕事を経験したことがある方
- ・デザイン・広告の仕事を経験したことがある方
- ・地域おこしに関心がある方・観光協会または観光業、旅行業での業務に関わった経験があること

### 4-2 勤務地

(一社) 一関市観光協会（一関市駅前1）

#### 4-3 採用形態・期間

- ・地域おこし協力隊として一関市から委嘱
- ・（一社）一関市観光協会と雇用契約を結びます。
- ・令和6年10月から勤務開始予定

(着任時期の希望がある場合については事前にご相談ください)

- ・任期は1年更新で最長3年間となります。

#### 4-4 待遇・福利厚生

- ・【保険】健康保険、厚生年金、雇用保険に加入。
- ・【住居】家賃は自己負担となります。(活動地域に近いエリアで住居探しのお手伝いをしますので、採用決定後に担当者へご相談ください。)
- ・【車両】業務用の車両は活動費からリース予定。
- ・【補助金】起業する為の経費  
(※任期1年終了後から、任期終了後1年までの間に事前に相談することで使用可能です。)

#### 4-5 副業

副業を行う場合は、雇用先の許可が必要です。また、勤務時間外に限ります。

### 【5】応募手続きと選考の流れ

#### 5-1 提出書類

次の2点の書類が必要です。

- ①履歴書
- ②自己PR書類（A4両面の任意様式。ワード、パワーポイント、その他のソフト等を使用して作成のこと。写真やグラフ等の使用も可）

#### 5-2 提出先

メールまたは郵送により下記宛てに送付してください。

一関市商工労働部観光物産課  
課長補佐兼物産係長 佐々木 浩二

〒021-8501

一関市竹山町7-2

電話：0191-21-8415

FAX：0191-31-3037

メール：kojiss@city.ichinoseki.iwate.jp

※担当者より、提出確認後3日以内に受付確認のメールまたは電話を致します。担当者より連絡がない場合はお問い合わせください。

### 5-3 申込受付期間

令和6年9月30日までの期間で、7月以降毎月末日を応募締め切りとし、採用が決まり次第終了となります。

### 5-4 募集締切日

第1次締め切り 令和6年7月31日

第2次締め切り 令和6年8月31日

第3次締め切り 令和6年9月30日

### 5-5 選考の流れ

1次選考：書類選考（書類の正式受理後、1週間後を目処に選考を行います。）

↓

2次選考：現地面接（応募者と日程調整の上、書類選考後2週間以内を目処に行います。）

↓

選考結果通知（現地面接後1週間以内を目処に通知します。）

## 【6】 その他

### 6-1 募集に関する相談先

（1）募集に関する質問は、下記にメールをお願いいたします。

（2）一関の地域のことを実際に知っていただく事も重要であるため、可能であれば地域おこし協力隊インターン制度もしくは地域おこし協力隊現地見学等を活用して一関市にお越しいただく事をおすすめいたします。

詳しくは下記の窓口までご連絡ください。

一関市地域おこし協力隊募集業務受託事業者

一般社団法人いわて圏

TEL：080-9635-4751

E-mail：kyouryokutai.ichinoseki@gmail.com

窓口対応可能時間 平日10時～18時

### 6-2 参考となるリンク先

①一関市地域おこし協力隊募集ポータルサイト

<https://ichinoseki-kyouryokutai.net>

②一関市公式観光サイト（いち旅）

<https://www.ichitabi.jp>

③一関のお土産紹介サイト

<https://www.ichitabi.jp/shopping/index.php>

④一関地方物産振興協会サイト